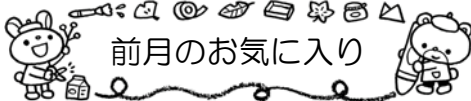


挨拶など日常の言葉に
親しみ、伝えようとする



日中は秋とは思えないほど暑かったり、季節外れの台風がやって来たりと、まだまだ落ち着かない天気の日が多いですね。どの子ども靴を履いて歩いたりつかまり立ちしたりとそれぞれに戸外活動を楽しんでいますので、今月も晴れの日が続いてたくさんお散歩に行けたらと願っています。

前月は子どもたちの気持ちや要求を受け止め、できる限り応じていくことを目標にしていました。保育士との気持ちのやり取りを心地よいと感じたからか、意思表示をする意欲がどんどん増しているようです。また、「いただきます」と言うのと両手を合わせたたり、「ありがとう」と言うのと頭を下げたりなど、その場に合った仕草が見られるようになってきました。保育士の言葉や1歳児さんたちの行動を見聞きしてきたことで、自然と身についたようです。これから育っていく言葉の力の基盤となるように、挨拶やお礼など、ひとつひとつの言葉や身振りを丁寧に繰り返していきたいと考えます。そして「ご飯の前には皆でいただきますをする」「お友達に譲ってもらえたらお礼を言う」など、お友達と過ごす上で大切な関わり方を覚える基盤にもなってくれたら嬉しいですね。



前月のお気に入り

製作の他、お部屋で1歳児さんたちと一緒に大きな紙に描いたりして楽しみました♪
(その大きな紙は大抵の場合最後に皆でビリビリ破いて遊ぶので形に残らないのが残念ですが…)

クレヨンには紙が巻いてあるものですが、力加減がうまくできないうちは紙が下にずれてうまく描けなくなってしまうことが多いので紙が巻かれていないものを使うようにしています。

お絵描き

